

ふれあい

2019.12

No.048

今回の特集は
介護の日!!



山口県介護福祉士会理事 宇部・小野田ブロック長 中村 宏之

介護はやりがいのある職業!

介護は利用者の方に毎日が楽しく、生きがいを持ち、その人らしく生活していただけるよう支援していく素晴らしい職業です。利用者の方からの笑顔で元気をもらいながら、日々の業務や自己のスキル向上に努めています!

周南ブロック 11月30日 ほしらんどくたまつ

「つなぐ～新たな時代へ～」を開催し、シンガーソングライターMIKKOさんのコンサートで開会を飾り、介護分野で働く若者のグループ11=JackがMIKKOさんの歌に合わせて振り付けを披露しました。その後、きらり☆輝く福祉・介護inやまぐちグランプリの紹介や介護の語り場の大賞受賞者の発表を行い、午後は在宅医療や看取りなどがテーマの映画「ピア」上映会と宇部協立病院の立石彰男医師の講演を行いました。

福祉・介護関係の販売ブースも設置し、有意義な一日となりました。開催にあたりご協力をいただいたYICの学生ボランティアさん、会員の方、福祉関係の多くの皆様に深く感謝申し上げます。



「介護の日」イベント開催しました!

～いい日、いい人、いい介護～

介護の日をもっと知ってもらおうイベント開催!!

下関ブロック ゆめシティ 令和元年11月10日は山福戦隊ちよるカイジャーもイベントに参加しました。「介護の日」をPRするティッシュ配りはもちろんのこと介護予防体操や介護に関しての相談、頭の体操などしました。福祉用具の最新車椅子などの展示や栄養補給飲料の配布もさせていただきました。中部ブロック長にもお手伝いいただきました。

宇部・小野田ブロック 宇部まつり

令和元年11月3日に第68回宇部まつりに参加し、介護の日の周知活動を行いました。今年は宇部まつりのブースを一面お借りしてちよるカイジャーレッドも応援に駆け付けクリアファイルやティッシュ配りを協力してくれました。多数の方々が足を止めて、ちよるカイジャーとの写真撮影や配布物も快く受け取ってもらえました。介護の日を年齢層幅広い多数の方々に周知してもらえる良いイベントとなりました。



北部ブロック 11月10日 萩中央公園 毎年恒例の萩祭りのブースにて介護予防リハビリ体操を実施しました。当日は秋晴れに恵まれ、多くの来場者がある中、子どもたちを魅了する山福戦隊ちよるカイジャーが大活躍!一緒に体操をしたり、写真撮影をしたりと充実した1日となりました。



岩柳ブロック 岩国市文化会館



岩柳ブロックでは令和元年11月24日(日)に開催された岩国市地域包括ケア推進大会において他関係団体と協賛し、「最後までその人らしく、人間らしく、いきいき介護予防リハビリ体操」を地域の皆様に紹介させていただきました。たくさんの皆様が熱心に体操に参加していただき健康意識の高さを感じました!「最近足が弱ってきたので家でテレビを見ながらやってみます」と参加された方から嬉しい感想もいただきました。これからも地域で介護福祉士の役割を発信していきたいと思ひます。

介護予防のご相談にもお答えしました!!

新着情報・おしらせ KAiGO PRiDE 介護はかっこいい！！

11月10日(日)熊本県介護福祉士会が面白いイベントをやるぞと聞いたので、私は河本会長と一緒に参加した。そこには熊本県の介護職50人のかっこいい写真が展示されていた。レクサスのCM等を手掛けたマンジョット・ベディ氏がプロデュースした『KAiGO PRiDE』というプロジェクトである。日本介護福祉士会の石本会長と共に、「介護の魅力発信」の第一歩としてこのプロジェクトを実施したそうである。そしてこのプロジェクトを熊本県から全国に展開させ、介護業界を取り巻く人材不足の状況を打破するための一助にしたいとのことである。写真の中の介護職員は確にかっこいい！！見ているとわくわくする。私たち介護職をやる気にさせてくれる写真でもある。事実、その写真のモデルを務めた介護職員はその後、仕事に対するモチベーションが大いに上がったそうである。

幸いに、マンジョット氏と話すことができた。彼は「ここまででは、僕がやったけど、この後は皆さんでこのプロジェクトを盛り上げてください。もちろん僕も協力します」と言っていた。

皆さんぜひ『KAiGO PRiDE』で検索し、かっこいい写真を見てください。撮影の過程を撮ったメイキング映像もありますよ。(副会長橘)



公益社団法人日本介護福祉士会

第26回全国大会・第17回日本介護学会 in いしかわ

11月15日(金)16日(土)の両日、石川県金沢市に於いて「公益社団法人日本介護福祉士会 第26回全国大会・第17回日本介護学会 in いしかわ」が『令和元年今こそ介護の魅力』をテーマに石川県知事を初め関連団体の会長の臨席のもと全国から950名(山口県から7名)の会員が集結して開催された。15日の内容は、まず厚労省からの行政説明、基調講演は飯山暁朗氏による「やる気をつくるリーダーシップ」、最後に遠藤英俊氏を座長に各分野5名のシンポジストによる「介護福祉の未来を語る」と題したシンポジウムが行われた。16日は3分野の分科会による21件の介護研究の発表があり、両日を通して有意義な時間となった。

今回、全国の会員と集い、介護における問題点や方向性を共有することができ、介護における諸問題に対するフツツとした日常の想いから脱却できたと共に、新たな学びの方向性や目標を見据えることができた。(会長河本)



介護の語り場2019 山口県大会



10月20日開催しました!

テーマ:「介護やりよる」「えっマジで?!」

この仕事についている方ならば一度は耳にしたことのあるワードではないでしょうか。一見マイナス要素満載な語りになって、会場が静まり返ってしまうのではないかと心配になりそうなテーマですが、そんな心配は必要ありませんでした。そこから発展する、自分が目指したきっかけや転機、たくさんの仲間、得難い経験など **熱い熱いトーク** が繰り広げられました。等身大の仲間たちからもたらされる気づきは、特別な誰かの教えやアドバイスに決して劣らない、身になる知識と経験になると感じられた時間でした。

山口県大会優勝!
次回、広島県大会の切符を
もらいましたー!



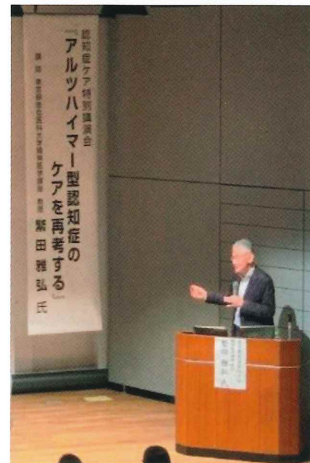
おめでとうー!

認知症ケア講演会 認知症ケア専門士会と山口県介護福祉士会共催

特別講演『アルツハイマー型認知症のケアを再考する』

講師) 東京慈恵医科大学 繁田雅弘先生

講演は、「自動車運転免許返納のための説得」「服薬支援」「もの盗られ妄想」について、繁田先生ご自身の診察時の対応の変化でお話を進めていかれました。何事においても現時点の問題点をご本人に突きつけるのではなく、楽しかったこと、大切だった物などについてご本人にしっかり話してもらおう。今回のお話のキーワードでもあった「自尊感情」と「自己効力感」を大切に信頼関係を築いていくこと…。



免許証自主返納

服薬支援



今回、ご本人の気持ちに寄り添うということ…共感とはどういうことか、わかっているようで私たちはわかっていないのではないかと…。ただ受け答えをするだけでなく、その方がどう思っておられるのか、…私たちは本当に自分事として考えられているか…そこが大事ではないかということに改めて気付かせていただきました。

一般社団法人 山口県介護福祉士会



事務局にお問い合わせください。

〒754-0893

山口県山口市秋穂二島1062

山口県セミナーパーク 福祉研修センター内

TEL 083-987-0122

FAX 083-987-0125

E-mail info@yamaguchi-kaigo.jp

URL <http://www.yamaguchi-kaigo.jp/>

平日のみ

☎083-987-0122